

茂木健一郎（もぎけんいちろう）

脳科学者

ソニーコンピュータサイエンス研究所シニアリサーチャー

東京工業大学大学院客員教授（脳科学、認知科学）

東京芸術大学非常勤講師（美術解剖学）

その他、東京大学、大阪大学、早稲田大学、聖心女子大学などの非常勤講師もつとめる

1962年10月20日東京生まれ

東京大学理学部、法学部卒業後、東京大学大学院理学系研究科物理学専攻課程修了

1992年～1995年 理化学研究所

1995年～1997年 University of Cambridge, U.K.

1997年～現在 ソニー・コンピュータ・サイエンス研究所

著書：

『脳とクオリア』（日経サイエンス社）

『生きて死ぬ私』（徳間書店）

『心を生みだす脳のシステム』（NHK 出版）

『意識とはなにか--<私>を生成する脳』（ちくま新書）

『脳内現象』（NHK 出版）

『脳と仮想』（新潮社）

『脳と創造性』（PHP 研究所）

『スルメを見てイカがわかるか!』（角川書店、養老孟司氏との共著）

『脳の中の小さな神々』（柏書房、歌田明宏氏との共著）

『「脳」整理法』（ちくま新書）

『クオリア降臨』（文藝春秋）

『脳の中の人生』（中央公論新社）

『プロセス・アイ』（徳間書店）

The Future of Learning（共著）

Understanding Representation（共著）

専門は脳科学、認知科学。

「クオリア」（感覚の持つ質感）をキーワードとして脳と心の間を研究するとともに、文芸評論、美術評論にも取り組んでいる。『脳と仮想』で、第四回小林秀雄賞を受賞。

NHK『プロフェッショナル 仕事の流儀』キャスター。